

6年生を送る会・3学期終業式

14日(月)に6年生を送る会を実施しました。これまでお世話になった6年生の皆さんに、各学年から感謝の言葉やエール、クイズや歌、プレゼントがあり、心のこもった温かく素晴らしい会になりました。

ここまで中心になって 6年生を送る会を準備し て進めてきた5年生にと っては、大事な経験にな りました。



15日(火)朝、3学期終業式に校長先生のお話をお聞きました。今年度の南相木小学校の合言葉「つくろう自分の力で みんなの力で」に立ち戻って、1年間の教

育活動や子ど もたちの頑張 りや成長した 姿を紹介して いただきまし た。



春休みには安全に気を付けて過ごし、 4/6の新学期、元気に登校できるよう に、「まいにちやってくる あたらしい 今日を たいせつに」しましょう。

いもとようこ作 「まいにちがプレゼント」より

卒業証書授与式

本日、令和3年度卒業証書授与式が挙行されました。 卒業生たちの立派に成長した姿と歌声は、在校生や保護 者の皆様、そして、私たち職員の目と耳にいつまでも残 り続けることでしょう。卒業生の皆さん、ご卒業おめで とうございます。4月から新しい環境での生活が始まり ますが、きっと充実した中学校生活になるに違いないと 信じています。卒業生の皆さんのこれからの成長とさら なる活躍を祈念しています。

今年度末の転退職員

今年度末をもって南相木小学校から転退職される方々 を紹介します。

*ホームページ上では割愛させていただきます。

保護者の皆様、地域の皆様にはさまざまな面からご支援・ご協力をいただき、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金・支援金」について、下記ご承知おきください。

詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。 ①新型コロナウイルス感染症に関する対応として、ガイドラインなどに基づき、臨時休業などをした小学校など (保育所等を含みます)に通う子ども

② 新型コロナウイルスに感染した子どもなど、小学校などを休む必要がある子ども

(参考

・新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07_00002.html

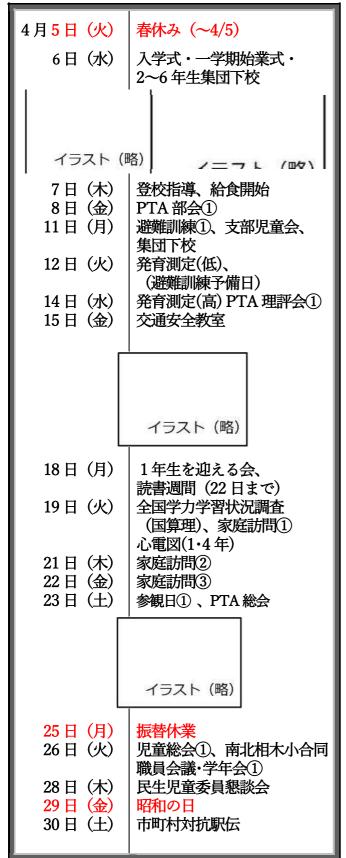
・新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応支援金(委託を受けて個人で仕事をする方向け)

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10231.html ※申請窓口や必要書類等については、上記リンク先に 掲載しています。

・小学校休業等対応助成金に関する特別相談窓口についてhttps://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_21202.html

4月の主な予定

令和4年度で、今のところ明らかになっている4月 当初の学校の予定についてお知らせいたします。また、 現1年生~5年生までの児童の皆さんは3/29(火) に登校して、新年度準備をおこなうことになっていま す。



新年度準備登校について

新年度準備登校では特に交通安全に気を付け、新登校 班でまとまって登下校できるように、学校でも指導いた しますが、地域やご家庭でも子どもたちにお話しいただ きますように、よろしくお願いします。

1. 日 程 3月29日(火)

~ 8:30 登校(新登校班で登校)

8:45~10:20 作業

10:45 集団下校

2. 対象学年 現1~5年生

3. 作業内容 教室移動、入学式準備、清掃など

4. 持 ち 物 上履き、ぞうきん

※ 春休み中の登校となりますが、新しいスタートの 準備を在校生全員で力を合わせておこないたいと思 います。どうぞご理解ご協力をお願いいたします。

南相木村で見られた蝶 (2021年度)

1年間、学校だよりのタイトルで南相木村の蝶を紹介してきました(38種類確認できました)。これからは観察フィールドを広げ、この地域で見られる希少種や優占種も明らかにしていきたいと思っています。例えば、ヒメギフチョウなどの情報がございましたら、学校までお知らせいただきますとうれしいです。

さて、前号の「ペニシジミ」、 今号の「ウラナミシジミ」は、 どちらも全国で一般的に 生息している蝶です。



たとえ希少価値はなくても、主観的に捉え直してみるとどちらも色合いや模様が美しい蝶だと言えます。このように、日頃見慣れたものであっても、もう一度捉えなおしをして再構成してみると新しい発見があるかもしれません。卒業・進級に当たって子どもたちには、この1年間各教科や仲間と共に学んできたことを、今後さらに自分の生きる力へと再構成していってほしいと思います。

ちなみに、ベニジジミは春型と夏型では色合いなどが少し違います。では、どう違うのでしょうか。なぜ、季節によってちがうのでしょうか。秋型はないのでしょうか。冬はどう過ごしているのでしょうか。どの地域でもそうなのでしょうか。…。身近にたくさん見られる蝶ですから、収集したり、育てて観察したり、子どもが見方や考え方を働かせて問題を見出して、自ら調べてみてもおもしろいですね。

1年間ありがとうございました。